



ふくしまからはじめよう。



上のQRコードからお申し込み頂けます。

ロハスの工学の これまでを振り返り、 これからを考える

事前申込
入場無料

日時 **2019.2.23** 土
13:00-17:00

場所 **日本大学工学部
50周年記念館 3階大講堂**

LOHAS

“Lifestyles Of Health And Sustainability”の頭文字LOHASのことで「健康で持続可能な様々な生活スタイル」の意味です。

ロハスの工学シンポジウムは震災の翌年から始まり、今年で8回目を数えることとなりました。その間、ロハスの家、ロハスの橋、ロハスの花壇、ロハスのトイレ、さらにはロハスのドローンプロジェクト等が次々と進められ、これらの技術は大学のキャンパスを飛び出し、郡山市をはじめ福島県内の様々な地域に実装されつつあります。こうした活動は広く福島県民に知られるようになり、「日大工学部」=「ロハスの工学」が定着したことから、書籍「ロハス工学」を出版することとなりました。

第8回ロハスの工学シンポジウムでは、「ロハスの工学のこれまでを振り返り、これからを考える」と題し、書籍の出版記念と併せて開催いたします。本シンポジウムでは学内教員・学生に加え、菊池信太郎氏(医療法人 仁寿会 菊池医院 理事長・院長 認定NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク理事長)を講師にお迎えし、「ロハスの工学」を通じた健康で持続可能な生活と社会のあり方について、市民の皆様と共に考えてみたいと思います。



当日受付で販売いたします。
(税込3,000円程度)

プログラム

- | | | |
|-------------|---|--|
| 13:00-13:10 | 開会挨拶 | 日本大学工学部長・工学研究所長 出村 克宣 |
| 13:10-13:20 | 来賓挨拶 | 郡山市長 品川 萬里 |
| 13:20-13:50 | 基調講演Ⅰ「ロハスの技術者育成と地域形成のこれまでとこれから」 | 日本大学工学部 上席研究員 加藤 康司 |
| 13:50-14:20 | 基調講演Ⅱ「LOHAS子どもの成長環境の創造を福島から」 | 医療法人 仁寿会 菊池医院 理事長・院長
認定NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク理事長 菊池 信太郎 |
| 14:20-14:30 | 休憩 | |
| 14:30-16:00 | 話題提供(ロハスとの関わり) | |
| | 「社会と環境の共生を志向する新たな土木像」 | 日本大学工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎 |
| | 「ロハスと建築」 | 日本大学工学部 建築学科 教授 浦部 智義 |
| | 「人が自然と共生するための機械設計」 | 日本大学工学部 機械工学科 准教授 伊藤 耕祐 |
| | 「ロハス工学が電力・情報通信網に継ぎ足すもの」 | 日本大学工学部 電気電子工学科 准教授 村山 嘉延 |
| | 「IoTやAIを活用するビッグデータ時代のロハス社会」 | 日本大学工学部 情報工学科 教授 若林 裕之 |
| | 「自然の摂理に逆らわないロハスの農林水産」 | 日本大学工学部 土木工学科 教授 中野 和典 |
| 16:05-16:50 | パネルディスカッション
(工・農・医の連携と産学官民の協働によるロハス工学) | |
| | 【コーディネーター】 | 日本大学工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎 |
| | 【パネリスト】 | 日本大学工学部 土木工学科 教授 中野 和典
日本大学工学部 建築学科 教授 浦部 智義
日本大学工学部 機械工学科 准教授 伊藤 耕祐
医療法人 仁寿会 菊池医院 理事長・院長
認定NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク理事長 菊池 信太郎
日本大学大学院工学研究科 博士前期課程 菅野 健太 |
| 16:50-17:00 | 閉会挨拶 | 日本大学工学部 工学研究所次長 柿崎 隆夫 |

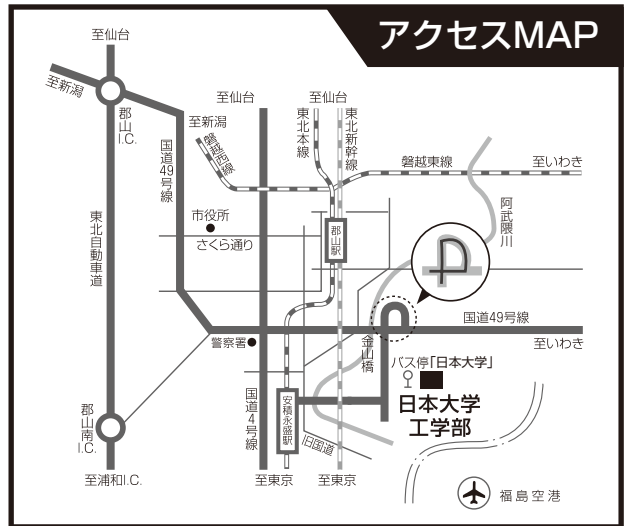
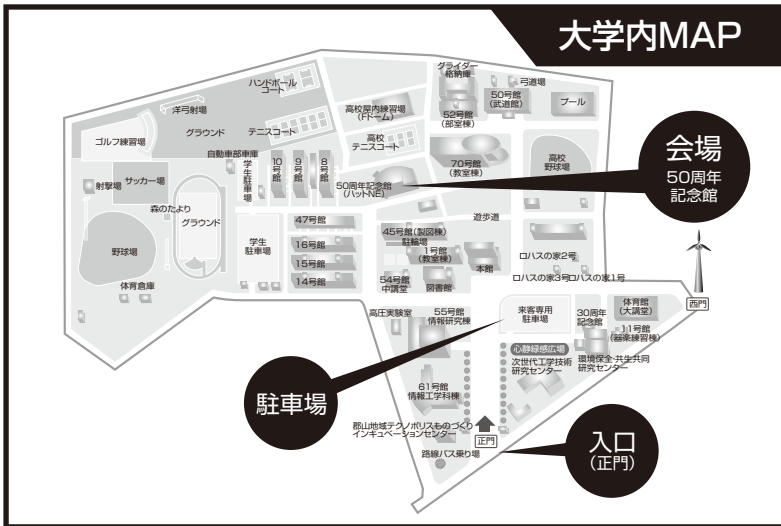
ロハスの工学のこれまでを振り返り, これからを考える

開催日時 **平成31年2月23日(土)**
13:00~17:00

会場 **日本大学工学部
50周年記念館 3階大講堂**

日本大学工学部 〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1

JR東北新幹線 東京駅 → 郡山駅(やまびこ号 80分) JR 郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分) 郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分) JR 東北本線 郡山駅 → 日本大学下車(日大行バス 20分) 安積永盛駅下車 (徒歩 15分) 福島空港 車で約30分



※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

第8回 ロハスの工学シンポジウム お申し込みについて


お申込方法 下記に必要事項をご記入の上 FAX(024-956-8878), もしくはPC・携帯端末等にてお申し込みください。

FAX用 参加申込用紙(このまま送信して下さい。)

申込者①(代表者) (必須)	ふりがな		
所属(必須) ※該当する番号を丸で囲んで下さい。	1, 一般の方(郡山市民、福島県民等) 2, 日本大学工学部 教職員・学生 3, 日本大学東北高校 教職員・学生	お勤め先(任意)	
申込者②	ふりがな		
申込者③	ふりがな		
申込者④	ふりがな		

●PC・携帯端末から

※右のQRコードより「お申し込みフォーム」を開き、必要事項を入力の上、送信してください。



○ 当日、パネルディスカッションにおいて質問したいことがあれば下記質問欄にご記入ください。(FAXもしくは当日受付にご提出願います)

氏名(匿名可)	, 所属等:	(左記情報の公開: 可・否) (当日マイクをお廻ししてもよろしいでしょうか?: 可・否)
.....		

※ご提供頂いた個人情報は適切に管理し、シンポジウム当日の運営目的のみに使用致します。

FAX番号: 024-956-8878

問合せ先 **日本大学工学部 研究事務課**

TEL 024(956)8648 FAX 024(956)8878 E-mail lohas@ao.ce.nihon-u.ac.jp URL http://www.ce.nihon-u.ac.jp/